

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373100912
事業所名	めぐらす横山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会に加入し、散歩などで出会う近隣の人とは挨拶をかわしている。地域の清掃活動に職員が参加している。コロナ禍でボランティアや職場体験などは中止したままとなっているが、これからコロナの制限が徐々に解除されるにあわせ、また一から自治会などのつきあいを模索していくつもりである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	基本、年に六回二か月ごとの会議を予定している。今年度コロナの流行などで二度は中止の回があったものの、その時は書面でメンバーに案内をし、対面での会議を開くことができた時は家族などから意見や要望、質問などをうけている。即時に答えられないことは次回までに検討している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市から運営推進会議に参加がある。また業務上わからないことをきいたり、あるいは書類提出を直接に行うことで担当者と関係を築いている。介護の研修の案内がくる。また、事業所連絡会に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議にあわせ、議事録に事業所の様子がわかる画像を添えて家族へ送付しており、事業所便りとしている。会議や面会の際には必ず家族と話し、要望や意見をきくようにしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	×	○								

備考欄

--